中小企業信用保険法第2条第5項第2号の認定事務取扱要領

1 認定基準

- ・ 函館市内に会社の本店登記または事業実態のある事業所があること。
- ・ 当該事業活動の制限を行っている事業者と直接的又は間接的に取引を行っており、 かつ、当該事業活動の制限に20%以上依存していること。
- ・ 当該事業活動の制限が開始された日以降の最近1か月間の売上高等が前年同月比 10%以上減少しており、かつ、その後の2か月を含む3か月間の売上高等が前年同 期比10%以上減少することが見込まれること。
- ※ 創業後1年1か月を経過しておらず前年の売上高等を比較できない事業者や,事業 規模の拡大などにより前年の売上高を比べることが適当でない事業者も,認定の対 象となる場合があります。

2 申請必要書類

(1) 申請書 2部 ※押印不要

(2) 売上高等確認書 1部 ※押印不要

(3) 事業実態が確認できる資料

法人:現在事項全部証明書または履歴事項全部証明書(発行から3か月以内,コピー可) 決算報告書のコピー(直近1期分)

個人:確定申告書の写し(直近1期分)

- (4) 指定事業者と直接取引・間接的な取引を行っていること、取引額がわかる資料
- (5) 売上高等が確認できる資料

法人:試算表,売上台帳,法人事業概況説明書の月別内訳など

個人:試算表,売上台帳,青色申告決算書の月別内訳など

- (6) 金融機関の代理申請の場合、委任状
- (7) 創業者等様式で申請する場合, 創業等の時期がわかる資料 (開業届等)

3 留意事項

- ・ 認定申請は、指定期間内(*)に限ります。
- ・ 申請書および売上高等確認書に記載する減少率は、少数点第2位以下を切り捨てて 記載してください。 (例:23.456…%の場合は23.4%と記載)
- (*)…「指定期間」は、経済産業省告示によるものとします。

	中小企業	\$信用保険	法第2条	第5項第	第2号口	の規定に	よる認定	定申請書	÷ (①-	- D —	(3))	
								令和	年	月		日
函館	館市長	様				_						
				申請者	住 氏 名							
				中胡伯	(名称およ	び						
					代表者氏名	5)						
私は,							が,	令和	年	月	日カ	16,
								を行っ	ている。	ことに	より,	下記のと
おり同い	事業者との	の間接的な耳	反引の連鎖	鎖関係に つ	ついて売_	上高等の源	載少が生	じている	ため, 糸	経営の	安定に	支障が生
じており	りますのつ	で,中小企		倹法第 2第	条第5項第	第2号口の	の規定に	基づき認	定される	るよう	お願い	します。
					⇒	-						
-1 — ——————————————————————————————————	₩ 88 4.6 /-:				言	C				'+ :		н
1 事	業開始年	7月日						-		<u></u>	月	
2					に対	する取ら	引依存度	:			% (1	A/B)
A	令和	年 月	日~	令和 左	<u> </u>	日	まで	ごの				
						に対する	5取引額	等				円
В	上記期	間中の全耳	対引額等									円
3 売	上高等											
		・月間の売.	L 直笙									
(-1)	双灯 1 77						減少	索		0/2	(実績)	1
		$\frac{D}{D-C}$	$\times 100$			•	1/5/2			/0	(大順)	<u>'</u>
C	・事業活	動の制限を	を受けた	後最近1	か月間の	の売上高	垒					
C	· + / III		- 又けた 月)	及双处工	14)1 [H]	/> /L [H]	-1					円
D	· 事業活	·動の制限る		直後3か	月間の	日平均売	上高等					1.7
2	(月~									円
	`	,	7.4		'	747						1 7
(口)	最近3カ	月間の売.	上高等									
		$\frac{F - (C + C)}{F}$	E)	×100			減少	率 ————		%	(実績	見込み)
		1.										
Е	: Cの期	間後2か										
	(•			•	月)						円_
F		動の制限を										_
	(年	月~		年	月)						
生	口											
	号	п	п									
		月日まないこ		士士								
		相違ないこ。 協会への申i		しより。								
(土) 1		場会への甲1 年		ロかたろ	≥₹n	年	Ħ	ロセベ				
	TJ /ľH	+	Л	ロハ・ウゴ	1 J.H	- -		ロェで 長 フ		泪	期	
							四年川	K)	、 が	():	듸	

(留意事項)

- ① 本様式は、業歴1年1か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。
- ② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ③ 認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

売上高等確認書

(中小企業信用保険法第2条第5項第2号(①-ロ-(3)・間接取引/創業者等・制限前売上なし))

(表1:指定事業者に対する取引依存度)

直近1年間の取引期間(令和 年 月 日~令和 年 月 日)

	(売	取引先名	全体の取引額	うち当該事業者関係の取引額
※どちらかに〇	上取		円	円
	引		円	円
	仕		円	円
	入取引)		円	円
		合計	[В] 円	[A] 円

([A]

円) / (【B】

円) ×100 = 依存度

【最近1か月間の売上高等】

(表2:事業活動の制限を受けた後最近1か月間の売上高等)

年 (実	· 月 : :績)	[C]	円
------	-----------------	-----	---

(表3:事業活動の制限を受けた直後3か月間の月平均売上高等)

年 月	年 月	年 月	3か月平均
円	円	円	【D】 円

※最近1か月間の売上高等の減少率

(【D】 円)
$$-$$
 (【C】 円) $\times 100 =$ $\times 100 =$ $\times 100 =$ (実績 1 0 %以上)

【最近3か月間の売上高等】

(表4:Cの期間後2か月間の見込み売上高等)

年 月 (実績または見込み)	P
年 月 (見込み)	P
2か月間合計	[E] 円

(表5:事業活動の制限を受けた直後3か月間の売上高等)

年	月	年	月	年	月	3か月合計	
	円		円		円	(F)	円

・最近3か月間の売上高等の減少率

(【D+F】 円)
$$-$$
 (【C+E】 円) $\times 100 =$ % (実績見込み 10% 以上)

※上記の全体の取引額や当該事業者関係の取引額、売上高等が確認できる資料を添付してください。

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

住所